

平成 15 年 7 月 9 日

各 位

サッポロビール株式会社  
栄研化学株式会社

## サッポロビールと栄研化学、LAMP法を用いた ビール製造工程検査システムの共同研究を開始

サッポロビール株式会社（社長：福田 貞男、本社：東京都渋谷区、以下 サッポロビール）と栄研化学株式会社（社長：黒住 忠夫、本社：東京都文京区、以下 栄研化学）は、栄研化学が開発した遺伝子増幅技術「LAMP法<sup>\*1</sup>」を用いたビール製造工程におけるビール汚染菌の検出・同定法を開発するための共同研究を行うことに合意いたしました。

食品の安全の重要性がますます高まる中で、最終製品のみならず製造工程の検査にも高い技術が求められています。サッポロビールでは、日本ミリポア株式会社と共同開発した「MicroStar-RMDS-SPS<sup>\*2</sup>」を工場での最終製品の微生物検査法として採用していますが、LAMP法を利用した従来以上に迅速で簡便なビール汚染菌検出・同定システムを開発し、「MicroStar-RMDS-SPS」の微生物検査との組み合わせによって原料・製造工程から市場までのトータルな品質・鮮度保証体制の構築を目指してまいります。

LAMP法は、医療、食品、環境、農業、畜産、植物といった幅広い分野において DNA 配列の存在を増幅産物の有無で判定できるなど「簡易、迅速、精確、安価」を特長とする遺伝子増幅法です。栄研化学では、今回開発する検出・同定システムをキット化し、食品企業、地ビール企業等に向けて販売する予定です。

### 【この件に関するお問い合わせ先】

サッポロビール株式会社	広報室	祝前 <sup>いわいばき</sup> 、木下、石原、大登 <sup>おおと</sup>	03-5423-7204
栄研化学株式会社	広報部	山崎、渡辺	03-3813-5405

以上

### 【参考】

#### \*1 LAMP法

LAMP法の詳細および製品に関しては、下記ゲノムサイトをご参照ください。  
<http://loopamp.eiken.co.jp/>

#### \*2 MicroStar-RMDS-SPS

微生物など細胞が有する ATP を高感度で検出する装置（MicroStar-RMDS）について、多量のサンプルを迅速かつ正確に処理できるシステムに改良したものです。日本ミリポア社との共同開発。本装置を用いれば、1セルのビール酵母を培養することなく検出すること（無培養検査）が可能です。